



# 草加八潮消防局

〒340-0012 TEL 048-924-0119  
草加市神明2-2-2 FAX 048-928-8338  
ホームページ <https://soka-yashio119.jp/>

No.21 6月号  
2023年

## ★草加市女性消防団員の活動をご紹介します★

### ～災害活動以外ではどんな活動をしているの?～

#### 幼稚園に訪問!

幼児を対象に紙芝居を通じて、火の怖さを伝え、火遊びをしないことの大切さや火がついてしまった時の行動を分かりやすく教えています。



紙芝居を用いて住宅用火災警報器の説明をしているよ〜♪



火の怖さを知ろう!



もし、体に火がついてしまったら...



どのように逃げたら良いか体で覚えよう!

# 東埼玉消防指令業務共同運用協議会を設置

共同消防指令センターは令和8年4月1日からの運用開始を目指します！

全会一致で承認

## 東埼玉消防指令業務共同運用協議会協議書調印式



福田  
越谷市長

木津  
三郷市長

中原  
吉川市長

鈴木  
松伏町長

岩谷  
春日部市長

山川  
草加市長

大山  
八潮市長

協議書に署名を交わしました

協議書

調印の様子

### 調印式

日時：4月11日（火）

場所：越谷市中央市民会館 5階 特別会議室

構成消防本部(局)：越谷市消防局、三郷市消防本部、吉川松伏消防組合  
消防本部、春日部市消防本部、草加八潮消防局



令和5年5月1日(月)

東埼玉消防指令業務共同運用協議会を設置しました

今後は、越谷市大泊地内に（仮称）共同消防指令センターを新たに建設し、令和8年度からの共同運用開始を目指すこととなります。

それまでの間、本協議会を中心に、施設や消防指令システムの整備のほか、運用面に関する調整等を行ってまいります。

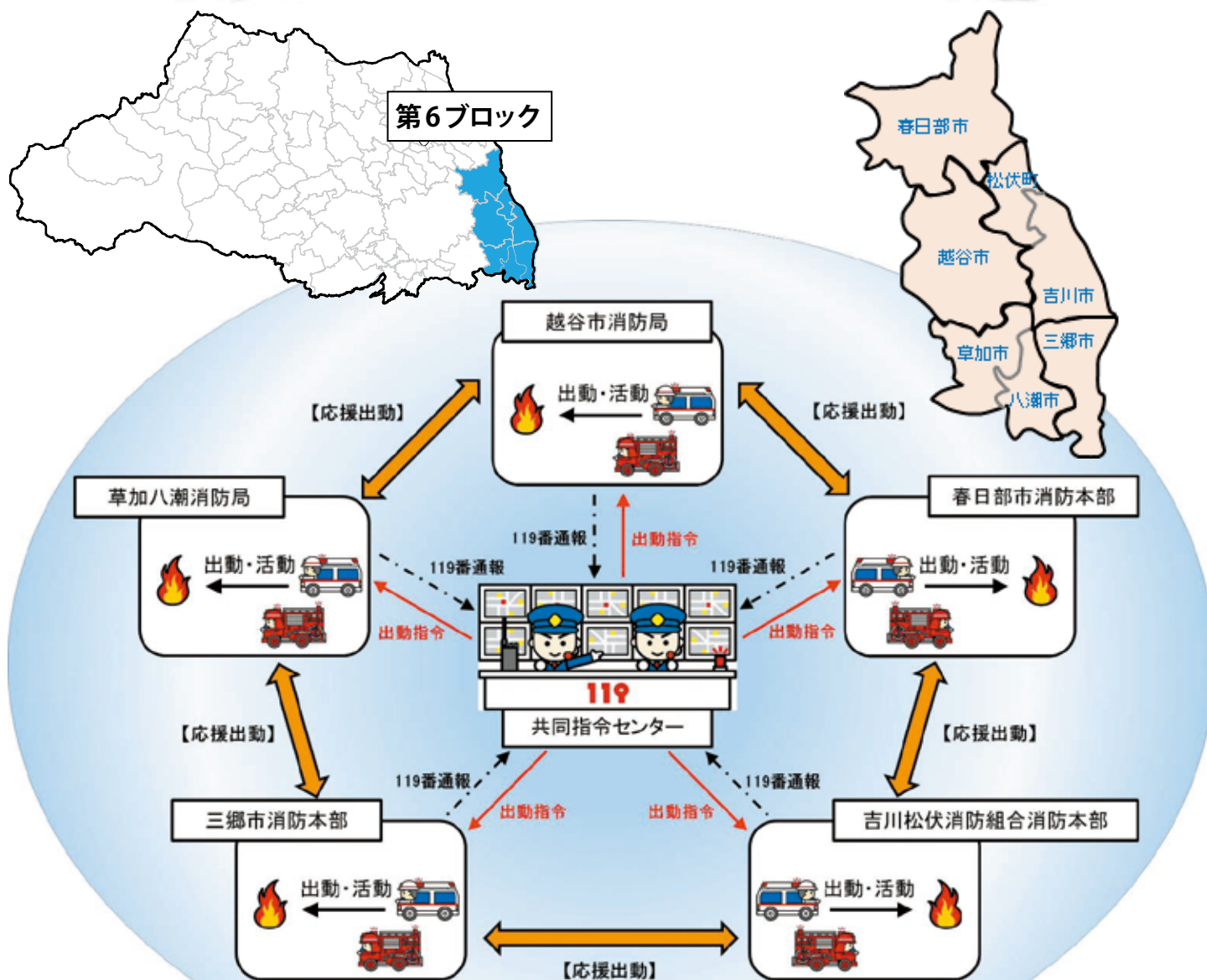
## 背景に・・・

近年、災害が多様化・複雑化する中で、高度かつ迅速な対応が求められるとともに、大規模災害等では近隣の市町村や消防本部（局）との連携した対応が必要となってきます。

## 共同消防指令センターのメリットとは？！

- ①災害発生状況や出動状況等の情報を一元管理でき、初動体制の強化や各市町への速やかな応援体制を整えることができます。
- ②機器類の高機能化が図れるとともに、更新整備費やメンテナンス費用などの経費の削減も見込まれます。
- ③指令業務に従事する人数の効率化が図れ、現場隊に人員を再配置することにより、災害対応力の強化が図れます。

## 7市町の「119番通報」の受信を一元化



**市民の皆様が119番通報する時はこれまでと変わりません**

## 草加八潮消防組合議会が開催されました

主な内容は、以下のとおりです。

## ◆ 令和5年第1回定例会（3月27日）

予算1件（令和5年度一般会計）、条例4件、協議会の設置1件、規約の変更1件、公平委員会委員の同意1件及び議員提出議案1件が審議され、いずれも原案可決、同意となりました。

## ◆ 令和5年第1回臨時会（5月23日）

条例2件、財産の取得3件及び委員会提出議案1件が審議され、いずれも原案可決となりました。

※詳細につきましては、消防組合のホームページをご覧ください。



## 令和5年度 一般会計予算の概要

## 令和5年度の主な施策

■消防車両の購入（計3台） （水槽付消防ポンプ自動車、高規格救急自動車、人員搬送車）	1億2,933万5,000円
■草加市消防団及び八潮市消防団の消防ポンプ自動車の購入（各1台）	4,733万0,000円
■草加消防署（消防局機能含む）建設工事費	8億 353万0,000円
■草加消防署（消防局機能含む）建設工事に伴う建物工事監理業務委託	1,973万4,000円

歳入内訳	予算額	構成比率
分担金及び負担金	39億9,911万7,000円	82.17%
使用料及び手数料	321万7,000円	0.07%
国庫支出金	41万6,000円	0.01%
財産収入・寄附金・繰越金・諸収入	634万8,000円	0.13%
組合債	8億5,770万0,000円	17.62%
歳入合計	48億6,679万8,000円	100%

歳出内訳	予算額	構成比率
議会費	214万1,000円	0.04%
総務費	3,726万2,000円	0.77%
消防費	46億1,120万2,000円	94.75%
公債費	2億 619万3,000円	4.24%
予備費	1,000万0,000円	0.20%
歳出合計	48億6,679万8,000円	100%

NEW

## 岩間消防局長が就任しました

この度、令和5年4月1日付にて草加八潮消防局消防長を務めさせていただいております岩間 和利と申します。

平素から当局の消防行政に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

草加市・八潮市の市民の皆様生命・身体・財産を災害から守るといふ重責を痛感いたしますとともに、身の引き締まる思いです。

あらゆる災害に最善を尽くし、両市の安全・安心を守るべく専心努力する所存でございます。

さて近年は、全国各地において、異常気象による風水害の局地化・激甚化は甚だしく、瞬く間に大災害に繋がる状況が発生しております。また今年も関東大震災の発生から100年を迎える中、巨大地震発生の切迫性が高まるなど、消防を取り巻く課題は多く、いずれも重要なものばかりであり、両市の市民皆様からの消防に対する期待も益々増大しております。

私たち消防局は、各種災害に迅速かつ的確な対応をしていくため、両構成市とともに緊密に連携を図りながら、市民の皆様が「安全で安心して快適に暮らせるまちづくり」のため職員一丸となり職務に精励してまいりますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

